

令和8年度第14回広島県肢体不自由特別支援学校 「自立活動研究会」を開催します！

本研究会は、広島県内の肢体不自由特別支援学校3校（広島・西条・福山）で構成され、10年以上にわたり共通ツールを活用して教員の専門性向上と子どもたちの主体的な学びを組織的に支えてきており、第56回「博報賞」奨励賞を受賞しました。

第14回となる今回は「原点から見直す自立活動～子どもの理解の深化に向けて～」をテーマとしています。

当日は、文部科学省初等中等教育局視学官の菅野 ^{かんの かずひこ} 和彦 氏をはじめ、日本の特別支援教育を牽引する4名の第一人者を講師にお迎えします。3校からの実践発表や学校現場からの課題別協議（分科会）、講師陣による講評やシンポジウムなどを実施する予定です。肢体不自由教育の専門性を高め、特別支援教育をさらに充実させるための取組です。

1 日時

令和8年7月25日（土） 10：00～17：00

2 場所

広島県立福山特別支援学校 体育館（広島県福山市津之郷町津野郷280-3）

3 内容

- 10：00～ 開会行事
- 10：10～ 実践報告3例（広島特支、西条特支、福山特支）
- 11：25～ 協議①（実践報告による協議）
- 12：25～ 休憩
- 13：10～ 講評（2名の講師による講評）
- 13：45～ 協議②（課題別協議）
- 15：05～ 講師陣によるシンポジウム
「原点から見直す自立活動～子どもの理解の深化に向けて～」

4 講師

文部科学省初等中等教育局視学官（併）特別支援教育課特別支援教育調査官
長崎県立虹の原特別支援学校 校長（元 文部科学省初等中等教育局視学官／特別支援教育調査官）
筑波大学 非常勤講師（元 文部科学省初等中等教育局特別支援教育調査官）
広島大学大学院 人間社会科学研究科 准教授

^{かんの かずひこ} 菅野 和彦 氏
^{ぶんどう のりゆき} 分藤 賢之 氏
^{しもやま なおと} 下山 直人 氏
^{ふなばし あつひこ} 船橋 篤彦 氏

5 参加者

本校職員、小中学校、高等学校、特別支援学校の教職員、大学生及び大学研究者等 200名程度

